

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	武雄管内河川管理施設操作システム高度化検討業務
業務概要	・計画準備 1式　・資料収集整理 1式　・施設操作における現状分析 1式 ・河川管理施設操作システムの基本方針の検討 1式　・牛津川遊水地の施設操作システム検討 1式　・報告書作成 1式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 武雄河川事務所長 寺尾 直樹 佐賀県武雄市武雄町大字昭和 745
契約年月日	令和 6年 6月 10 日
契約業者名	西日本技術開発（株）
契約業者の住所	佐賀県佐賀市駅前中央 1-4-8
契約金額	19,998,000円（税込み）
予定期格	19,998,000円（税込み）
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業務場所	武雄河川事務所管内
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間（自）	令和 6年 6月 11 日
履行期間（至）	令和 7年 2月 28 日
備考	

契約理由書

1. 業務件名 武雄管内河川管理施設操作システム高度化検討業務

2. 履行場所 武雄河川事務所管内

3. 契約の相手方 住 所：福岡市中央区渡辺通一丁目1番1号
会社名：西日本技術開発株式会社
電 話：092-781-2833

4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、洪水・高潮の水害から公共の安全を保持することを目的に、武雄河川事務所管内の排水機場、水門及び樋門の河川管理施設を対象に、洪水時操作の信頼性及び関係者への操作情報の伝達体制を強化するため、操作システムの高度化を検討するものである。

2) 業務の内容

1. 計画準備・・・1式
2. 資料収集整理・・・1式
3. 施設操作における現状分析・・・1式
4. 河川管理施設操作システムの基本方針の検討・・・1式
5. 牛津川遊水地の施設操作システム検討・・・1式
6. 報告書作成・・・1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が20者以上あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を28者が入手（ダウンロード）し、4者から参加表明書及び技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマ「河川管理施設操作システム高度化に向けた検討の基本方針について」に係る技術力を備えていると判断される。

特に、評価テーマの「河川管理施設操作システム高度化に向けた検討の基本方針について」に対する技術提案について、着眼点、問題点、解決方法等が的確かつ理論的に整理され、説得力があり、提案を裏付ける内容が十分に示されており、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4 第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)
武雄河川事務所 管理課長